

**ネットでアンケート
ご協力をお願い**

ご回答いただいた方の中から抽選
で400名の株主様に『電子チケット
(500円分)』をプレゼントいたします
(詳細は本冊子裏表紙に記載)。

第72期 **中間株主通信**

2022年4月1日から2022年9月30日まで



人と技術を活かし、
常に社会から必要とされる
集団を目指す。



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第72期上半期（2022年4月1日から2022年9月30日まで）の事業概要等についてご報告させていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 大野 達也

当第2四半期の事業概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、記録的な円安や資源価格上昇の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとの、アジア・アメリカ・EU向け輸出入については、一部に持ち直しがみられるものの、おおむね横ばい傾向が続いております。また、生産については先行きも含め、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、原材料価格の高騰や供給面での制約の影響が今後も懸念されることから、海外景気の下振れ等による影響を注視する環境が続いております。これら状況下ではありますが、弱含んでいる消費者マインドの持ち直しが期待されていることから、企業収益については総じて改善傾向にあると目されております。

一方、公共投資につきましては、国の令和3年度一般会計予算の補正予算で講じられた「防災・減災・国土強靱化の推進など安全・安心の確保」などに係る予算措置と前年度同水準が確保された令和4年度当初予算と合わせることで、公共事業関係費全体は約7.7兆円となっております。公共工事請負金額が、対前年同期（四半期）比2,900億円減の96.7%の実績となりましたが、全体的には、関連予算執行の効果もあって、引き続き堅調に推移していくことが見込まれております。

このような状況におきまして、当社グループ全体で受注活動に取り組んだ結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は、395億6千万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。前年同四半期比で鋼構造物事業、港湾事業

経営理念

人と技術を活かし、
常に社会から必要とされる
集団を目指す。

連結決算 ハイライト

2020年3月期から
2023年3月期まで

※2021年3月期以前は、
OSJBホールディングス
株式会社の情報です。

Highlight

売上高（単位：百万円）



において減少となりましたが、建設事業において好調であり、グループ全体としては増加となりました。

建設事業

- **既設橋梁の更新工事**
西日本高速道路株式会社
阪和自動車道(特定更新等)松島高架橋他9橋橋梁更新工事(建設工事その1)
- **既設橋梁の補修補強工事**
中日本高速道路株式会社
北陸自動車道(特定更新等)富山IC~立山IC間床版取替工事(その3)

鋼構造物事業

- **鋼構造の新設橋梁工事**
東日本高速道路株式会社
首都圏中央連絡自動車道国道296号インターチェンジランプ橋工事
- **鋼構造の新設橋梁工事**
国土交通省中部地方整備局
令和4年度 23号浦部第5橋鋼上部工事

港湾事業

- **港湾工事**
福島県小名浜港湾事務所
漁港(交付)工事(離岸堤)
- **港湾工事**
国土交通省東北地方整備局 小名浜港湾事務所
小名浜港東港地区防波堤(第二沖)築造工事(その2)

売上につきましては、売上高は262億3百万円(前年同四半期比10.4%減)となりました。総じて大きな工程の遅れもなく順調に進捗しましたが、港湾事業における、前年同四半期比で売上工事の減少及び前第1四半期より収益の認識基準を変更したことなどの影響により、グループ全体としては減少となりました。また、受注残高につきましては、上記の受注及び売上の状況により、1,013億9千6百万円(前年同四半期比14.6%増)となりました。

損益面では、売上総利益は46億8千万円(前年同四半期比2.8%減)、営業利益は19億8千3百万円(前年同四半期比13.8%減)、経常利益は21億1千5百万円(前年同四半期比10.8%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億4千8百万円(前年同四半期比11.0%減)となりました。

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の業績予想数値から変更はございません。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

営業利益 (単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期



経常利益 (単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期



四半期(当期)純利益 (単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期





独自の工法と特化技術で 社会基盤を創造する

現場紹介 北陸自動車道 富山IC～立山IC間床版取替工事(その2)



床版撤去



PC床版架設



PC床版間詰め部施工



床版取替完了

本工事は、北陸自動車道 富山IC～立山IC間に位置する常願寺川橋(下り線)及び筏川橋(下り線)、大田川橋(下り線)が劣化しているため、既設床版を撤去しプレキャストPC床版に取り替えます。また、常願寺川橋(下り線)及び日置橋(下り線)については、鋼桁の塗替え工事をします。

ホームページのご案内→ <https://www.orsc.co.jp/>



常に新しい技術と 品質の向上に挑戦

現場紹介 多摩川橋床版取替工事



架設施工前



支承据付



主桁架設



施工完了

本工事は、中央自動車道(高速道路)の劣化した既設RC床版から新設PC床版へ取り替える工事となります。架設は令和3年11月から始まり、令和4年5月末をもって完了しました。下部工の工事では支承台座製作のため、ハツリ作業が行われておりましたが、吊り足場内の非常に狭い場所で作業するため、機械使用時は、しっかりと養生を施し、転倒災害防止に努めました。現場はオリエンタル白石と日本橋梁とのJVで、日本橋梁は鋼桁関係を担当しました。

ホームページのご案内→ <https://www.nihon-kyoroku.co.jp/>



確かな技術力をもとに、 総合サービスでお応えします。

現場紹介 令和2年度 小祿道路橋梁基礎工(P26~P28)工事



全景



型枠組立工

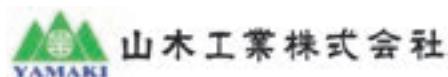


碎石置換工

本工事は、那覇空港と沖縄自動車道を結ぶ、那覇空港自動車道の一部を構成する延長5.7kmの自動車専用道路「一般国道506号小祿道路」のうち、終点側豊見城ICまでを構成する1.9kmの橋梁区間を、ニューマチックケーソン基礎工法により施工するものです。

那覇空港と県内各拠点をつなぐ連結機能や、交通の集中が著しい那覇都市圏を迂回する、環状道路としての機能を目的としています。

ホームページのご案内 → <https://taikoh-giken.co.jp/>



小名浜港とともに 地域に根ざした総合建設会社

現場紹介 令和3年度 小名浜港ケーソンヤード斜路整備工事



完成(陸上側から望む)



施工状況



ケーソン進水

「ケーソンヤード斜路」は、陸上で製作したケーソン函体を海上に進水させる施設で小名浜港内にありますが、東日本大震災により被災し使用ができない状態でありました。地域の復興から、小名浜港の整備拡充へと将来構想が進む中で、今後沖防波堤の建設等に利用される予定です。

本工事は令和3年8月に始まり、令和4年7月に完了しました。当社が持つ港湾工事技術を遺憾なく発揮し、高い評価を得ており、令和4年11月には1函体目の進水が無事完了しています。小名浜港では現在、引き続きケーソン函体の進水、沖合への曳航と、防波堤工事が行われ、港湾機能の強化が進んでいます。

ホームページのご案内 → <https://www.yamakiind.jp/>

建設業界の担い手不足解消は喫緊の課題であり、当社では、建設業への若者の認知関心・憧れのきっかけ(接点)を増やすことが最も重要であると考え、建設業専門プロモーション会社「株式会社クリエイティブ・ラボ」(オリエンタル白石株式会社：完全子会社)を設立し、建設業界人のみならず、業界に興味のない一般の方々に振り向いていただき、建設業を若者の人気職業へ押し上げるプロジェクト「CREATIVE LAND」を立ち上げました。

CREATIVE LANDは、建設業を人気職業へ押し上げるために、建設業界がワンチームとなって、建設業界のイメージアップ、建設企業の認知度向上、建設企業の業務サポートを行い、業界を活性化させるプロジェクトです。

建設×エンタメでターゲット毎に楽しい様々な企画を実施していきます。また、Webポータルサイト「CREATIVE LAND」も2022年4月1日にサービスを開始しました。



Webポータルサイト

CREATIVE LAND
<https://creative-land.jp/>



クリエイティブ・ランドは、暮らしや社会をささえる建設の仕事をおもしろく知ることができるWebサイトです。動画やマンガ、ヒーローやVtuberなどのキャラクターで、楽しみながら職業や仕事、企業や技術を知ることができます。



ヒーローで職種を知る

建設の仕事って 力仕事 だけじゃない!

様々な工程で専門的な
スキルを持った職人が
活躍しています

HERO
 ヒーローで職種を知る
<https://creative-land.jp/about2>



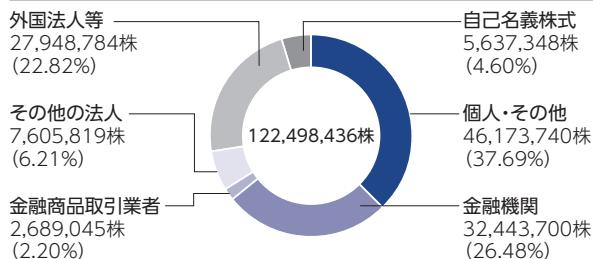
会社概要

商号	オリエンタル白石株式会社
	 オリエンタル白石株式会社
創業	1952年10月21日
資本金	10億円
従業員数	(連結)955名 (単体)731名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・プレストレストコンクリートの建設工事及び製造販売 ・ニューマチックケーソンの建設工事 ・補修補強の建設工事 ・耐震補強建築工事の設計・施工 ・建設資材の販売 ・太陽光による発電事業及びその管理・運営並びに電気の供給、販売
所在地	東京都江東区豊洲五丁目6番52号
URL	https://www.orsc.co.jp/
上場証券取引所	東証 プライム市場
主要取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社みずほ銀行 三井住友信託銀行株式会社 株式会社りそな銀行

株式の状況

発行可能株式総数	138,809,400 株
発行済株式の総数	122,498,436 株
株主数	22,433 名

所有者別状況



取締役

代表取締役社長	大野 達也
取締役	正司 明夫
取締役	橋本 幸彦
取締役	水野 敏昭
取締役	照井 満
社外取締役	加藤 英明
社外取締役	酢谷 裕子
社外取締役	森永 博之
取締役(監査等委員、委員長)	久米 清忠
社外取締役(監査等委員)	小島 公彦
社外取締役(監査等委員)	千葉 直人

大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	15,790千株	13.51%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	14,001千株	11.98%
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	9,118千株	7.80%
山内 正義	3,453千株	2.95%
J.P. MORGAN SECURITIES PLC FOR AND ON BEHALF OF ITS CLIENTS JPMSP RE CLIENT ASSETS-SEGR ACCT	2,000千株	1.71%
BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1	1,620千株	1.38%
村上 貴輝	1,538千株	1.31%
株式会社M12	1,488千株	1.27%
オリエンタル白石社員持株会	1,447千株	1.23%
BNYM SA / NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCOUNTS M ILM FE	1,334千株	1.14%

(注) 持株比率は、発行済株式総数から自己株式を控除した株式数を分母に用いて算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 その他必要があるときは、取締役会で決議し、あらかじめ公告する一定の日 期末配当金 3月31日
公告方法	当会社の公告方法は、電子公告とする。 ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告は、日本経済新聞に掲載して行う。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
(同連絡先) 東京都府中市日鋼町1-1
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送先)〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 0120-232-711

単元未満株式の買取制度について

当社では証券市場で株式を売買できる取引単位(単元株式)を100株とさせていただいており、単元未満株式(1~99株の株式)については、証券市場においては売買することができません。

そのため、ご所有の単元未満株式を当社が買い取らせていただく制度(単元未満株式の買取請求)がございます。

単元未満株式の買取請求に関するお手続きの詳細については、お取引先の証券会社等(口座管理機関)にお問い合わせのうえ、お手続きください。また、特別口座に記録されている単元未満株式の買取請求をされる場合は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせのうえ、お手続きください。

表紙写真について

工事名:長殿道路1号橋P1橋脚工事
工事場所:奈良県吉野郡十津川村大字長殿地先
工期:2021年3月6日から2023年6月30日
施工会社:オリエンタル白石株式会社



株主アンケートご協力をお願い

下記 URL にアクセスいただき、アクセスコード (1786) 入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は 5 分程度です。



株主の皆様からのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただくため、WEBアンケートを実施いたします。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから**2023年1月31日(火)**までになります。
- ご回答いただいた方の中から抽選で**400名様**に『**電子チケット(500円分)**』を進呈させていただきます。

アクセス方法



パソコンから

下記のURLからアクセスいただけます。

<https://q.srdb.jp/>



スマートフォン・携帯電話から

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからアンケート画面へアクセスいただけます。



メールから

enq@q.srdb.jpへ空メールをご送信いただき、自動返送されるアンケート回答用のURLからアクセスいただけます。

アクセスコード
1786



〒135-0061 東京都江東区豊洲五丁目6番52号(NBF 豊洲チャンネルフロント)
TEL.03-6220-0630 FAX.03-6220-0641 URL.<https://www.orsc.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。